

済生会山口総合病院
 外来医師担当表

平成25年12月25日現在

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102	循環器科	* 藤井英雄 (循環器・腎臓科)	小野史朗 (循環器科)	* 藤井英雄 (循環器・腎臓科)	小野史朗 (循環器科)	國近英樹 (循環器科)
		塩見浩太郎 (循環器科)	國近英樹 (循環器科)		塩見浩太郎 (循環器科)	渋谷正樹 (循環器・腎臓科)
		末富建 (循環器科)	赤川英三 (循環器科)		赤川英三 (循環器科)	末富建 (循環器科)
	腎臓科	* 藤井英雄 (循環器・腎臓科)	今井剛 (腎臓科)	* 藤井英雄 (循環器・腎臓科)	今井剛 (腎臓科)	渋谷正樹 (循環器・腎臓科)
				渋谷正樹 (循環器・腎臓科)		
	血液内分泌 糖尿病科	藤田直紀 (血液内分泌・糖尿病科)	村木和彦 (血液内分泌・糖尿病科)		村木和彦 (血液内分泌・糖尿病科)	藤田直紀 (血液内分泌・糖尿病科)
	消化器科	原田稔也 (消化器科)	佐々木敏行 (消化器科 胆臓)	花田浩 (消化器科 肝臓)	佐々木敏行 (消化器科 胆臓)	白石龍 (消化器科)
※呼吸器科、 神経内科、 リウマチ科は 完全紹介予約制	呼吸器科		* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前10時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)
	【専門外来】○神経内科 毎週水曜日 *古賀 道明医師の診察となります。 ○リウマチ科 毎週金曜日 *久保 誠医師の診察となります。					
外科 083-901-6107	1診	小林俊郎 (心血管・一般)	高橋剛 (消化器・一般)	郷良秀典 (心血管・呼吸器)	神保充孝 (呼吸器・一般)	高橋剛 (消化器・一般)
	2診	斎藤 聰 (血管・一般)		岡崎嘉一 (一般・血管)		
	【専門外来】○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師
	【受付時間】午前8時30分～11時30分 【乳児検診・予防接種】月曜日・水曜日・金曜日 午前10時～11時					
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	豊田英樹	随 時	豊田英樹	豊田英樹	豊田英樹
	2診	菅田裕士	手術日	菅田裕士	菅田裕士	菅田裕士
	○豊田医師 水曜日・金曜日 午前10時～ 診療開始 ○菅田医師 月曜日・木曜日 午前10時～ 診療開始 ○火曜日のみ午前9時30分～診療開始 非常勤医師による診察となります。					
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田幸雄	北原哲博	※完全予約制 湧田幸雄	休 診	北原哲博
	○北原医師のみ 【受付時間】午前8時30分～10時					
整形外科 083-901-6108 ※初診は完全紹介制	初診	井上裕文 (脊椎・外傷)	三原修三 (肩関節・外傷)	手術日	※完全紹介予約制 岸本哲朗 (脊椎・人工関節)	大野晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本哲朗	大野晃靖	※三原・井上・大野が 順番で診察	井上裕文	三原修三
産婦人科 083-901-6122	1診	古谷信三	* 非常勤医師	古谷信三	古谷信三	古谷信三
	○不妊外来(火)午前のみ ○妊婦健診(月)午後1時～午後3時30分 要予約					
眼科 083-901-6123 ※初診は完全紹介制	1診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110	1診	* 非常勤医師 第3・4月曜日	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師 第1・2金曜日
	○毎週水曜日(院外紹介可) 午前9時～午前11時 *山口大学より非常勤医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲啓治	大場一生	城甲啓治	大場一生	大場一生

医療機関の先生方へ
 * 印は非常勤医師

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。CT・MR・RIは直接ご予約できます。 CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 月曜日～金曜日 RI予約 083-901-6154 午前8時30分～午後6時 放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551 (※心筋シンチについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail:renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子
-------	---

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、または病院宛にご郵送等にてお願いいたします。

Life
 No.64

済生会山口総合病院広報誌
 平成26年1月10日発行

済生会山口総合病院
 〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life
 ライフ
 No.64

年頭のご挨拶



済生会山口総合病院

院長
 わくた ゆきお
湧田 幸雄

明けましておめでとうございます。平素から当院をご支援いただき大変ありがとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

済生会は、全国に79の病院など合計371施設を運営する日本で最大の医療・福祉団体です。恩賜財団済生会 は、明治44年明治天皇の「済生勅語」を受け、時の総理大臣 桂 太郎が官民に呼びかけて設立されました。当時の日本は富国強兵政策によって軍備を増強し、日露戦争に勝利しましたが、戦争で親兄弟など働き手を失った多くの国民は路頭に迷い、生活困窮者は医療を受



理 念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること

地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院

山口県済生会山口総合病院

発行 行：地域連携推進プロジェクト 広報チーム

発行責任者：院長 湧田 幸雄

〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2014年1月号

脚^{あし}をできるだけ動かそう

じょうみやくけっせんそくせんしょう — 静脈血栓塞栓症 —



静脈血栓塞栓症は聞きなれない病名ですが、「^{しんけいしょうみやくけっせんしょう}深部静脈血栓症」と「^{はいそくせんしょう}肺塞栓症」を合わせたものです。

深部静脈血栓症とは長い時間同じ姿勢でいることで脚の血液の流れが悪くなり、静脈の中に血のかたまり（血栓）ができて血管を詰まらせてしまう病気です。

片方の脚がむくむことが多く、そのほかに腫れや痛みなどの症状が出ます。

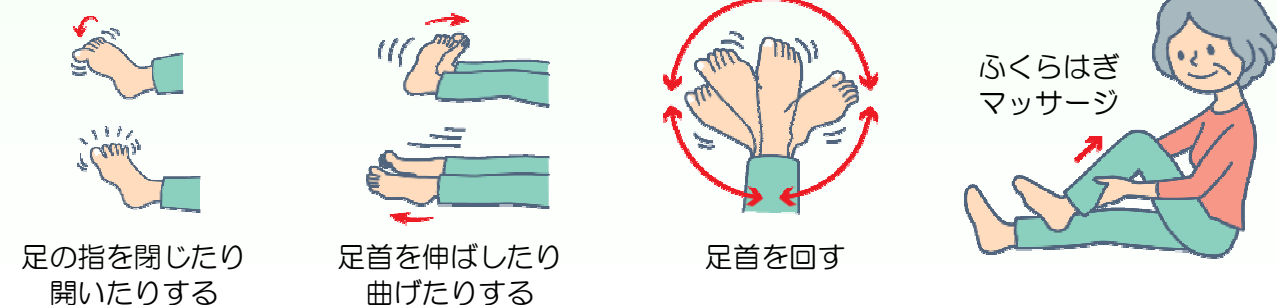
手術の後や、病気やケガで寝たきりの状態が長く続くとき、加齢、肥満、妊娠、がんなどによって起こりやすくなります。

肺血栓症は、静脈にできた血栓が血管の中を移動して、肺まで運ばれて、肺動脈で詰まってしまうもので、呼吸が苦しくなり、命にかかわる危険があります。

血栓ができないように、普段から脚を十分に動かしましょう。よく歩く、ベッドの上や椅子に座って足首を動かす、寝るときに脚を少し高くする、ふくらはぎを下から上にマッサージする、などが効果的です。

ひざから下のむくみや腫れ、痛み、赤みに気付いたときは、かかりつけの医師に相談しましょう。

予防のための足の運動



2014年 年間行事予定

2月 - 健康講座 3月 - 健康講座 - 地域連携セミナー（医療従事者対象） 4月 - 健康講座 5月 - 看護の日 イベント行事 6月 - 健康講座	7月 - 健康講座 - ふれあい看護体験（高校生） 9月 - 健康講座 - 職場体験（小・中学生） 10月 - 健康講座 11月 - 糖尿病週間行事 - 看護師再就職支援セミナー 12月 - 健康講座
--	--

※ 各月の健康講座の内容、および4月以降の地域連携セミナーは未定です。

健康・安全へのパスポート

おくすり手帳を活用しよう!



◆ 薬剤部 ◆

おくすり手帳とは?

いつ、どこで、どんなお薬をどのくらい処方してもらったかを記録しておく手帳のことです。複数の医療機関を受診する時や転居した時など、医師・薬剤師に『お薬手帳』を見せるだけであなたのお薬のことをわかってもらえます。『お薬手帳』は病院やかかりつけ薬局の薬剤師に相談すればもらうことができます。使い方がよくわからない時にも遠慮なく薬剤師に相談しましょう。



おくすり手帳の使い方は?

- 1 病院、医院、薬局へ行った時には**必ず毎回**、医師・歯科医師・薬剤師に見せましょう。
- 2 薬局・薬店でお薬を買った時にもその名前を記録しておきましょう。
- 3 通院時、外出時（旅行や出張）には必ず持ち歩きましょう。
- 4 複数の医療機関にかかる場合も、必ず一冊にまとめましょう。
- 5 副作用の記録も書きましょう。
- 6 体調の変化や気になったこと、相談したいことも書いておきましょう。

- ◆ 『お薬手帳』は日本全国どの病院・診療所・薬局でもご提示いただけます。
- ◆ 『お薬手帳』はあなたの健康・安全へのパスポートです。ご自分やご家族の健康を守るため、有効にご活用ください。



職場紹介コーナー

地域連携室

新年明けましておめでとうございます。
平成14年、「保健指導室」から「地域連携室」へ名称を改め11年が過ぎようとしています。退院調整や各方面からの療養相談に加え、医療機関や施設からの救急の相談や受付時間外の診療依頼の対応を行っています。また、地域の医療・福祉の関係者の方々を対象とした「地域連携セミナー」の企画、運営にも携わっています。時には耳の痛いご意見を頂く事もありますが、病院の窓口として、地域の皆さまからのご意見や様々なご要望にお応えするために努力しています。看護師3名と事務員1名のわずか4名のスタッフですが、地域の皆さまの医療・福祉・介護・生活をつないでいきたいと考えています。

